

2018年1月24日

各 位

オリックス株式会社

中国の大手 P2P 金融「点融（ディエンロン）」に出資

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）は、このたび、中国の大手フィンテック企業「上海点栄金融信息服务有限责任公司（以下「点融：ディエンロン）」（本社：中国・上海市）に出資しましたのでお知らせします。香港現地法人である ORIX Asia Capital Limited を通じて、点融の持ち株会社が新たに発行する議決権付優先株式を 60 百万米国ドル（約 67 億円）で引き受けます。

点融は、中国で資金の貸し手と借り手を結びつけ融資を仲介する金融サービスである「P2P 金融」事業を手掛ける大手フィンテック企業です。米国最大の P2P 金融企業である LendingClub の創業者の一人であり、技術部門の最高責任者を務めていたソウル・ヒタイト氏が 2012 年に中国で設立しました。人工知能やブロックチェーン技術を用いた P2P 金融のサービスプラットフォームである「点融網（Dianrong.com）」を運営し、これまでに組成した累計ローン額は 470 億人民元（約 8,100 億円）に上ります。借り手はオンラインに加え、点融が展開する店舗でもローンの申し込みが可能で、個人や中小企業の資金ニーズと、オンライン上で募った個人投資家の投資ニーズを繋げています。

中国では、これまでの商業銀行などの金融サービス提供力を上回る中小企業や個人の旺盛な資金需要を取り込む形で、P2P 金融市場が急拡大しています。

点融は、中国の P2P 金融企業の中でも先進的な技術開発力により高い評価を受けており、これまでにシンガポールの政府系ファンドである GIC などから出資を受けています。また、オリックスと同日付で中国の国有複合企業最大手である中国中信集団（CITIC）グループからの出資も受け入れました。

オリックスは、点融への出資を急拡大する中国のフィンテック市場への橋頭保とし、これまでに中華圏やアジア地域で培ってきたネットワークを生かし、今後も中国での投資や事業展開を積極的に進めてまいります。

※P2P 金融：スマートフォンのアプリなどを通じて資金の貸し手と借り手をマッチングする仲介サービスなど、「個人と個人」や「個人と企業」の間を繋げるインターネット金融サービスのこと。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

グループ広報部 松村・金岡・奥田 TEL：03-3435-3167

Press Release



■ 「点融」概要

会社名 : 上海点荣金融信息服务有限责任公司 (Dianrong)
設立 : 2012 年
所在地 : 上海
CEO : Long Hsiang Loh
事業内容 : P2P 金融事業
事業開始 : 2013 年 3 月に点融網 (Dianrong.com) の運営開始
従業員数 : 約 2,600 人
ホームページ : <https://www.dianrong.com/>
主な株主 : 中国中信集団 (CITIC) グループ
シンガポール政府投資公社 (GIC)
ノーザンライト・ベンチャーキャピタル
ORIX Asia Capital Limited
スタンダードチャータード銀行グループ
タイガーグローバルマネジメント
その他個人投資家